

突然

働きの者に

に

なる

業

ぐらうたら

な

彼女

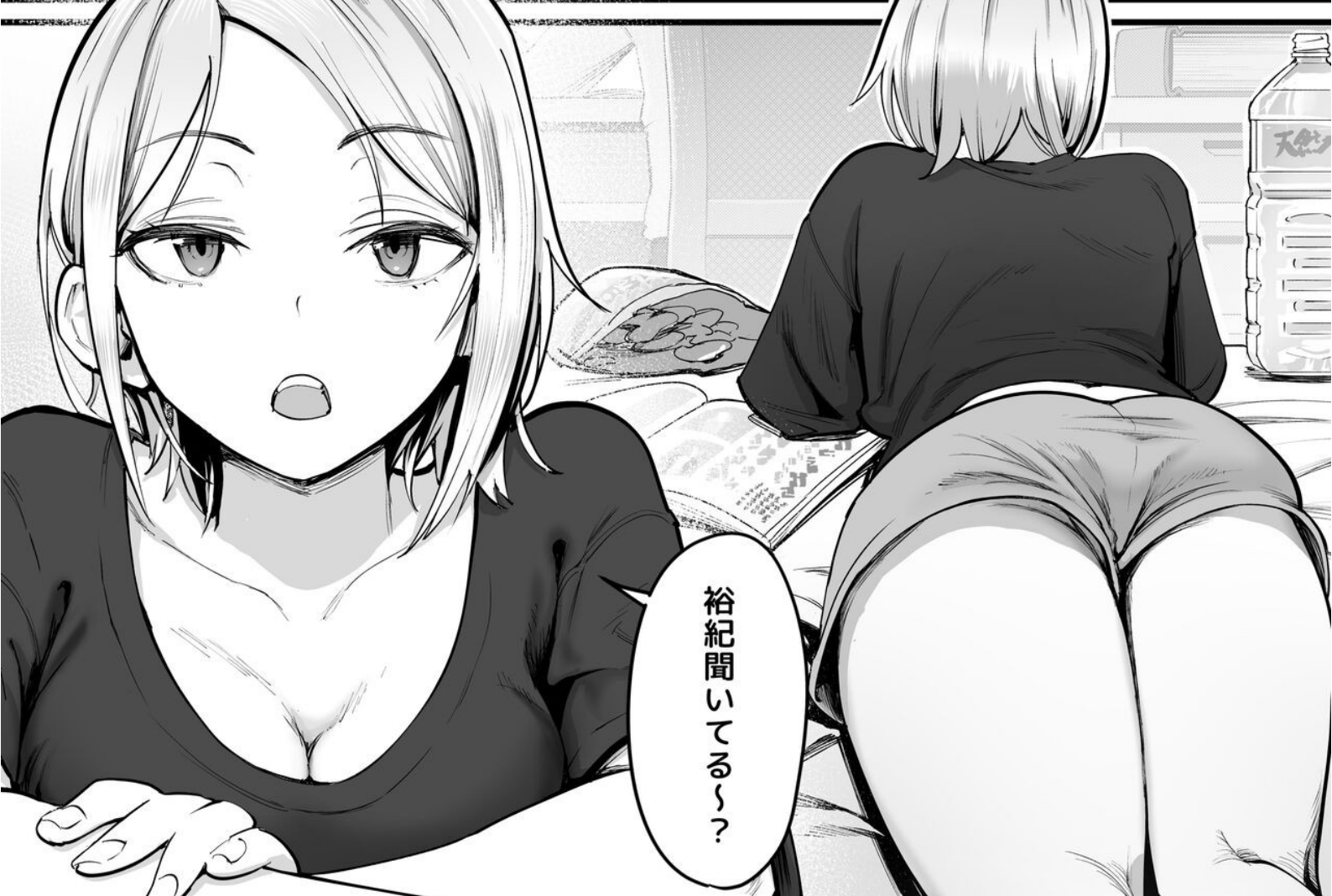
が





裕紀
ゆうき

ねえ裕紀ー



裕紀聞いてる〜？



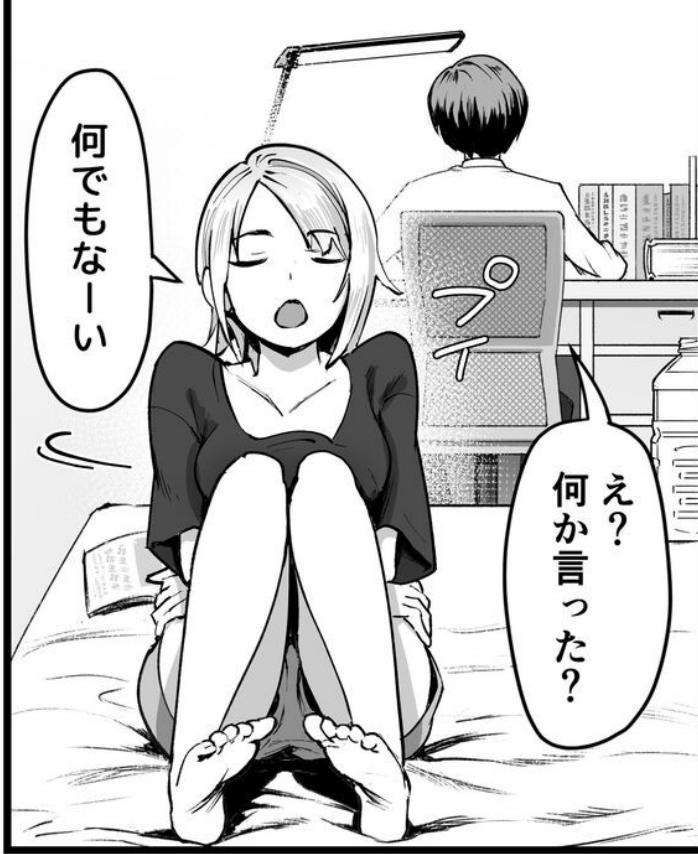
ああ……ごめんね
寂しい思いさせて

司法試験終わったら
埋め合わせはするから



……ああ
ごめん亜矢
何か言った？

勉強も良いけど
たまにはその……
デートとかさ……



何でもなーい

え？
何か言った？



私は
今相手して
欲しいっての…



えっじゃあ
裕紀も一緒に

エナドリ
切らしちゃって



そうだ
手が空いてるなら
買い物に行ってくれない？



じゃ
お願いね



あ……そう



僕は
もうひと頑張り

まったく……
裕紀は勉強ばっかり

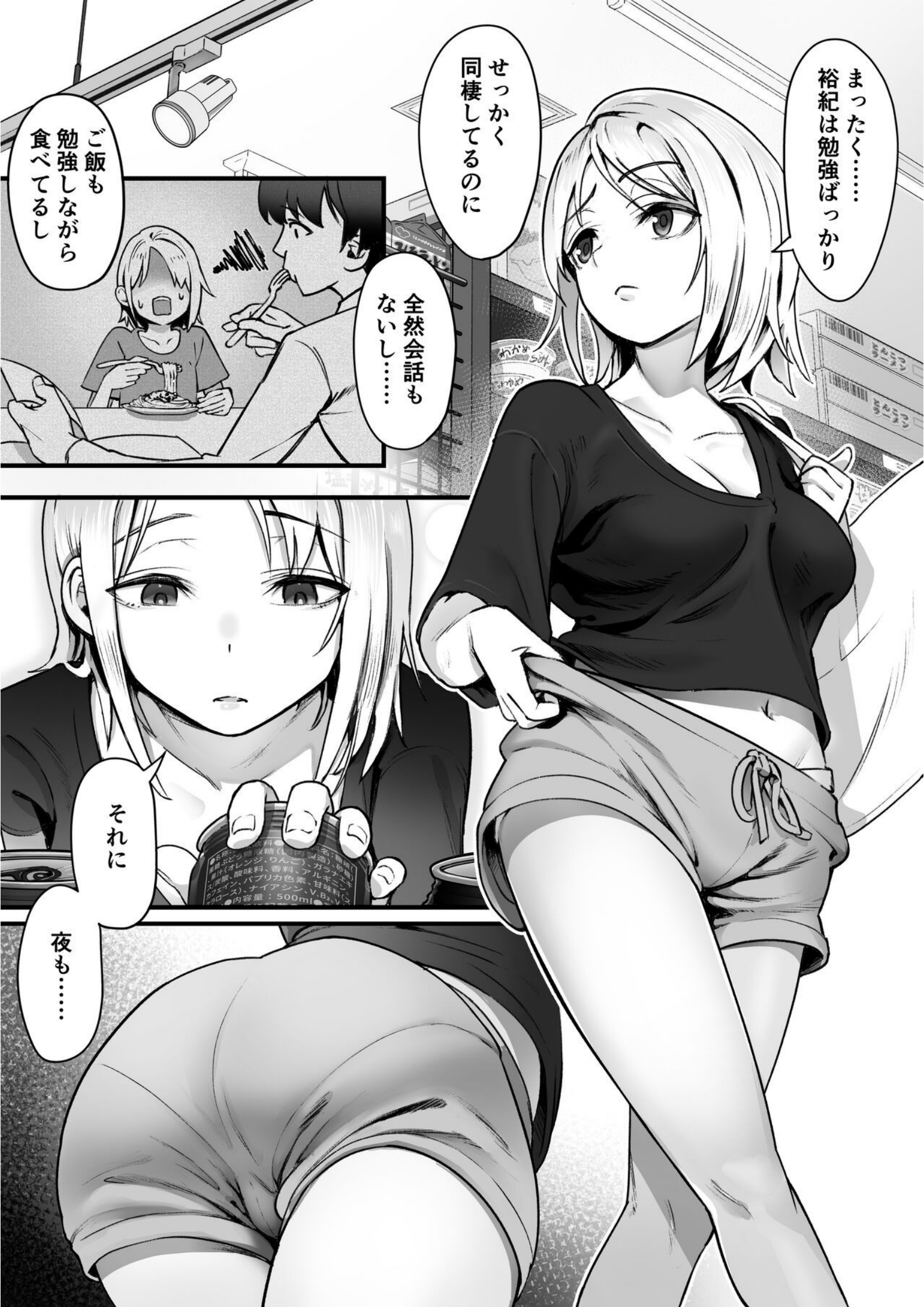
せっかく
同棲してるのに

ご飯も
勉強しながら
食べてるし

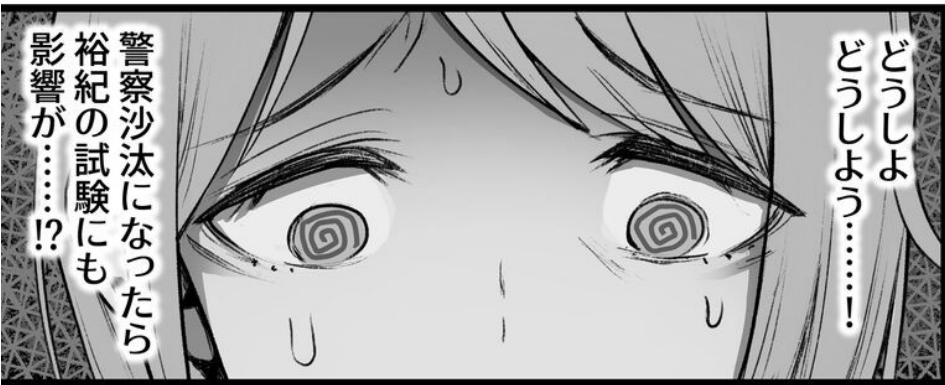
全然会話も
ないし……

それに

夜も……









んんんっ！



じゅぶ

それも舌まで
入れてきて……

頭が……
ぼーっとする……



いきなり……

じゅっ

じゅっ

はあ

んんん





大声出すと
他の店員が
来ますよ……



私……
こんな乱暴な前戯で……

感じてる……！

ニギテ
シクシク

グググ
グググ

ニギテ

ニギテ

ビクッ

ズク

ガク

おろ
おろ

おろ

おろ

最近して
なかったから？

でも
こんな冴えない
おじさんに……!!

YUMOOO

はあ……

はあ……

そろそろ

ここですね

ポロロ

ガク

ゴキウ





んあああつ!!

ちよっと待って!



ズ

ち

やっぱこんな
大きいの入らな



バチユ

バチユ

バチユ

バチ

ああっ!

あああつ!



こんな大きいので
かき回されたら……

お

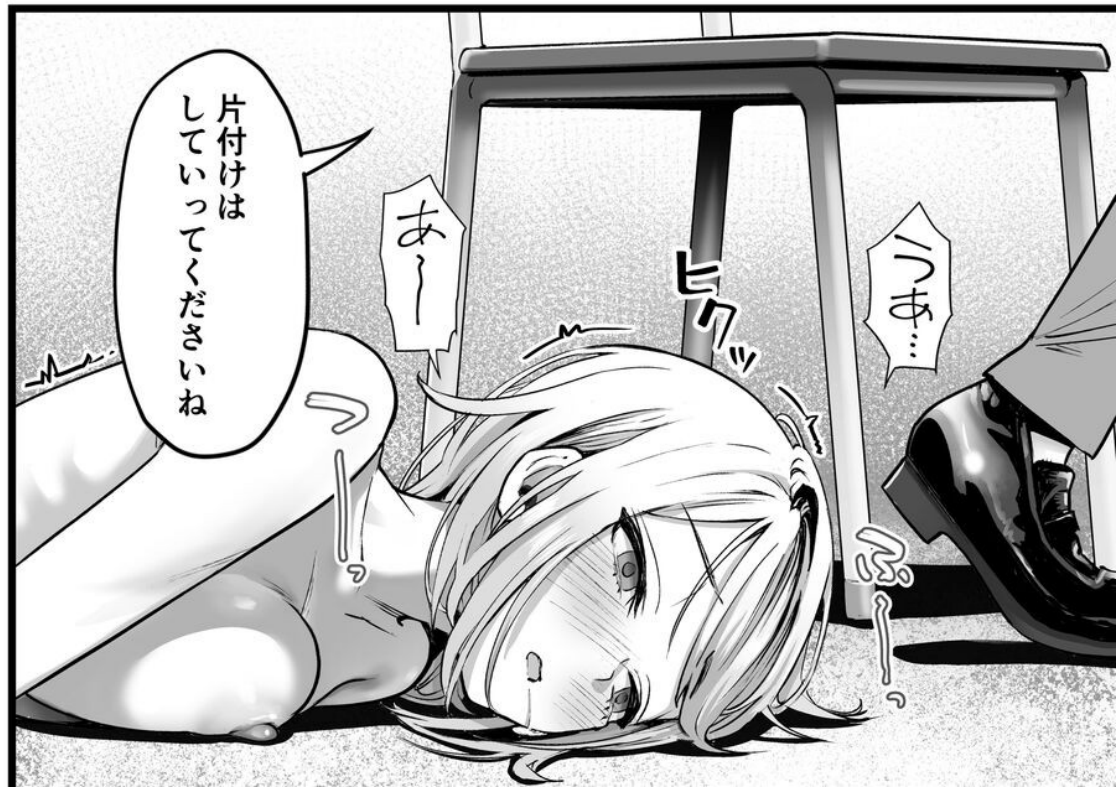
トンじゃう……
よ……!

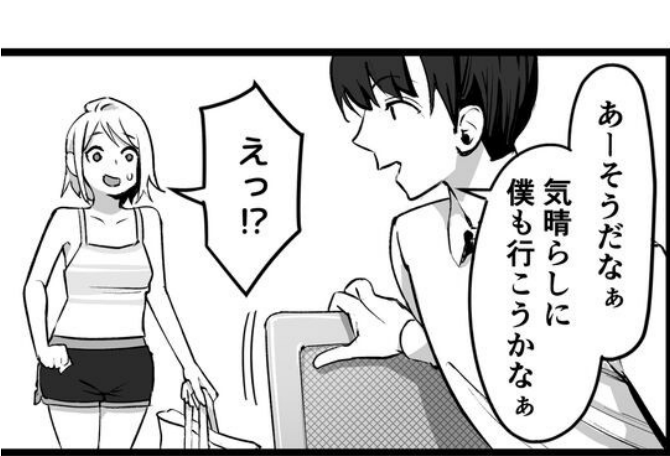
……結婚すると
1人の女としか
セックスできないでしょう？

お

お

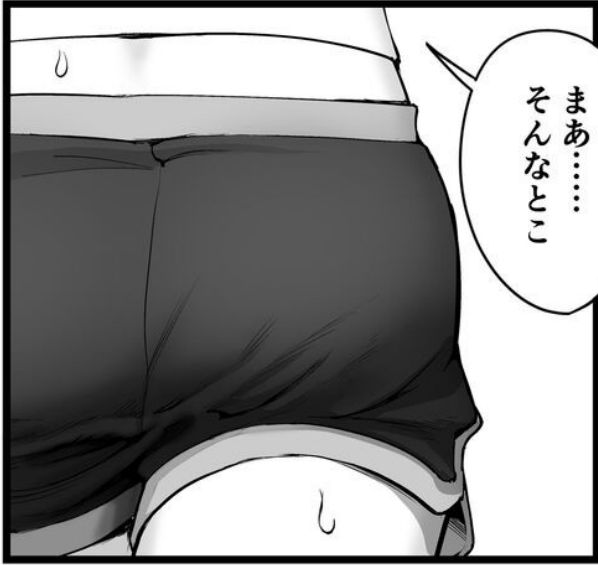




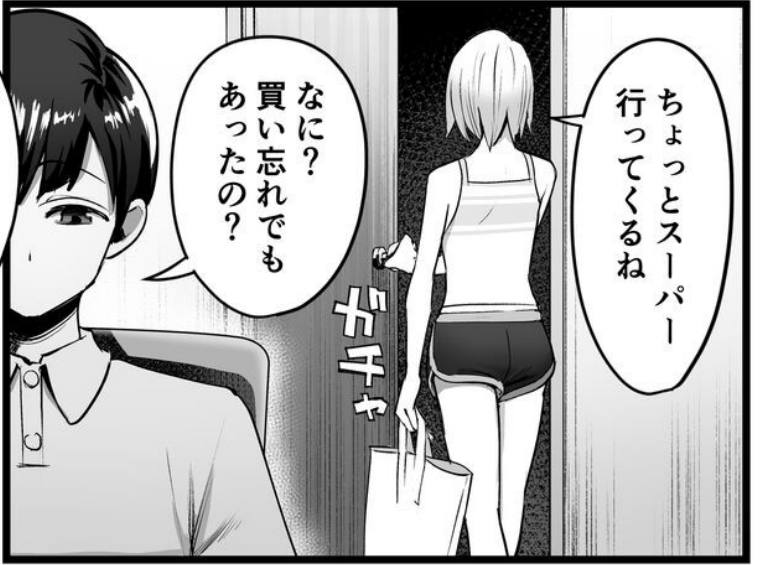




ううん……
なんでもない



まあ……
そんなとこ



なに？
買い忘れでも
あったの？

ちょっとスーパー
行ってくるね



あんなの
体験したら……

パンク



ほんとは
いけないって
わかってる

でも……

パンク



お客様
ちょっと
よろしいですか

困りますね……
万引き癖のある
お客さんは

一つ取られただけで
大損害なんですから

それとも
なんですか？

私のチンポが
忘れられなかったんですか？

わかってますよ
そんな一心不乱に舐めて

今の顔

彼氏さんに
見せられますか？

——！



まあ
こっちの方は
貧弱そうでしたけどね

あ



昼間見ましたよ
彼氏さん

優しそうな
人じゃないですか

ぐぼ

ぐぼ



机に手をついて
ケツを向けなさい

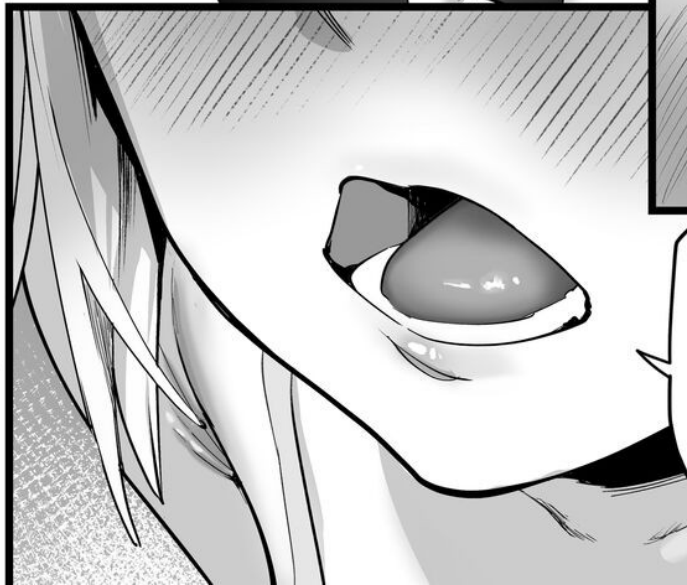
っ……

なんですか

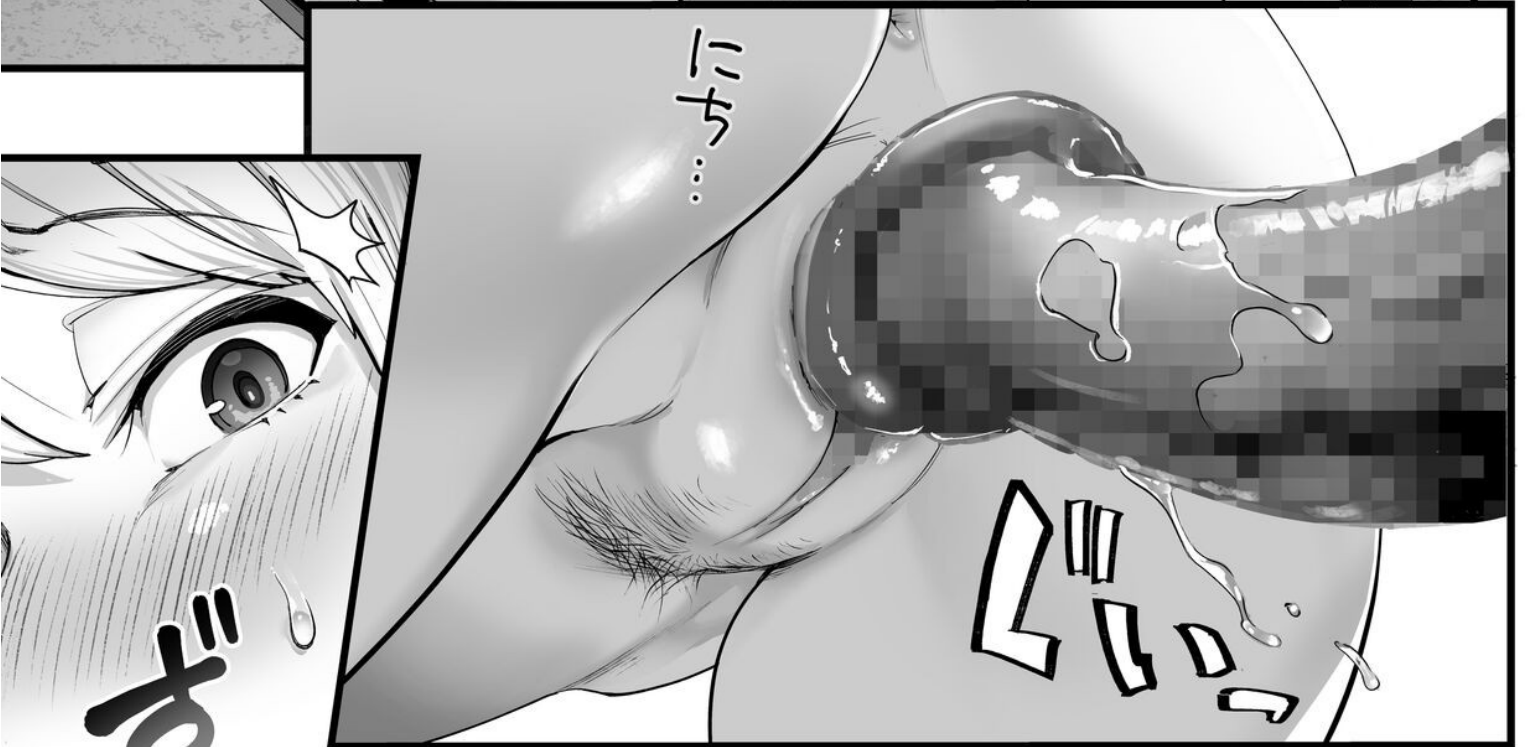


ほら
そろそろ欲しいん
でしよう？

ぬちやあ……



……キス……
してほしいんです





あああっ!!

アッ!!
アッ!!
アッ!!
アッ!!
アッ!!

あっ……



大きいので……
ぐちゃぐちゃに
されるっ……!!



中が……
かき乱される……

うんっ……!

ぐちゃ、
ぐちゃ

あっ……

アッ
アッ
アッ

ガウッ

どうですか？

気持ち良いでしょう？

あー

グニョグニョ

んっ

ズ

じゅぶ!!

きもちっ……!

んっ……!

彼よりっ……!
彼より気持ち
良いんですっ……!

あー

あー

どうですか





んんんっ!!

正直になれて
良いことです

ずちゅ

ぐわん



ずちゅ...

これ...これ...

ん!

おっ

ぐちゅ

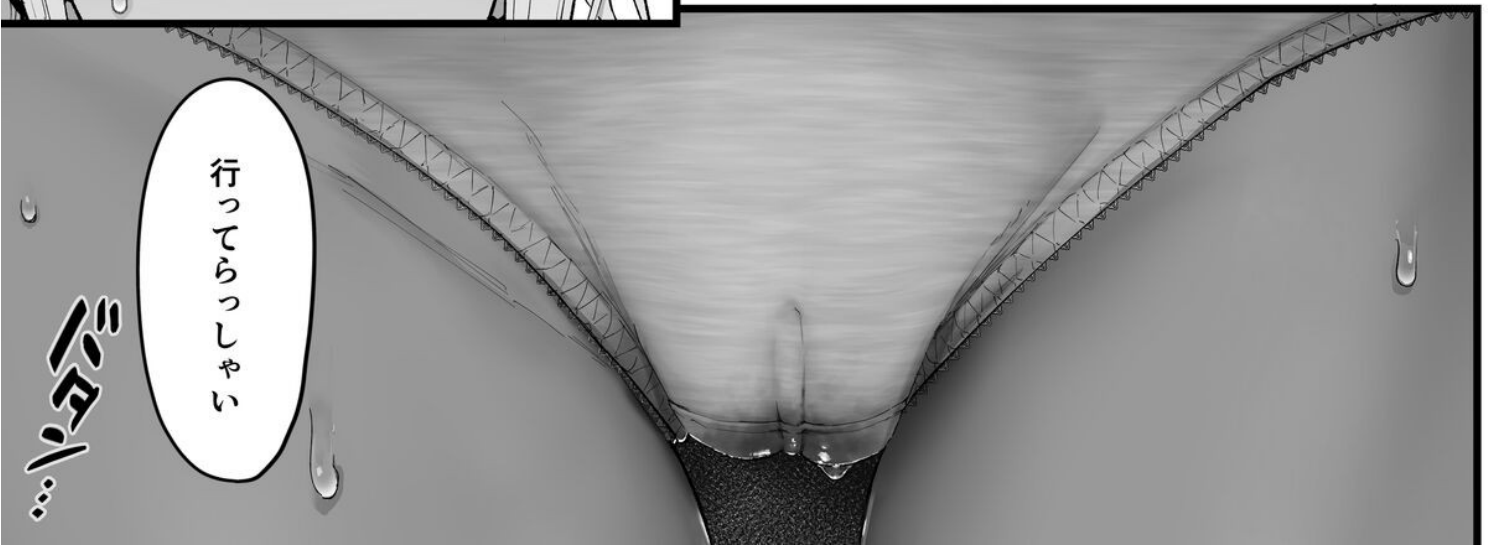
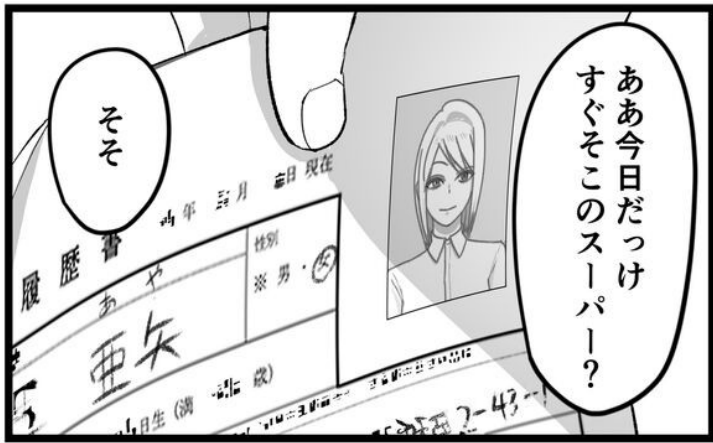
口の中も...
乱暴に犯されてる...

息...
できな...

ぐわん

キリキリ





■奥付

『ぐうたらな彼女が突然働き者になるまで』

発行・編集：アダチユーキ

作画：かーます

脚本：春巻き侍

連絡先：yukia706@gmail.com

